資　料　2

4月号

環境

拾うだけでは減らない海ごみ 大切なのは「出さない」こと

海ごみ問題が年々深刻化している中、将来を担う子どもたちに海ごみについて関心を持ってもらい、考えるきっかけとしてもらうための学習会「考えよう、ふるさとの海のこと」が2月26日、琴引浜鳴き砂文化会館で開催されました。

市内の海岸でも、プラスチックをはじめとした海ごみが毎年大量に漂着し、海の生態系への影響が懸念されています。また、海ごみの70～80㌫は、私たちの普段の生活から出たごみが適正に処理されず、川から海へと流れ出たものだと言われています。つまり、私たちの出すごみの量を減らすことが、海ごみを減らすことにつながります。

同館長で講師の田茂井秀明さんが、海ごみ問題が京丹後の海岸に与える影響などについて説明。子どもたちは身近な海で起きている異変に驚きながらも、真剣に話を聞いていました。

その後、琴引浜の貝殻を使ったキャンドルグラスづくり体験教室が行われ、参加者はさまざまな色の貝殻を組み合わせながら、思い思いに楽しんでいました。

美しい海を次の世代へ引き継ぐためにも、ポイ捨てをしない、プラスチック製品の使用を控える、繰り返し使えるものを選ぶなど、「ごみを出さない」よう心がけましょう。

上／学習会の様子、下／海ごみ抑制の活動も紹介

キャンドルグラスづくりの様子

6月号

環境

使用済みペットボトルを「半永久的に」資源循環 ペットリファインテクノロジー（株）と協定を締結

ペットリファインテクノロジー（株）と市は4月26日、ペットボトル水平リサイクルに関する包括連携協定を締結しました。

同社は独自の技術を用いて、使用済みのペットボトルを原料に、新たなペットボトルを半永久的に作り出す「水平リサイクル」事業を展開。この協定により、今後、市民の皆さんから収集した使用済みのペットボトルが水平リサイクルされ、石油資源の使用量や製造時に排出される温室効果ガスの削減につながり、環境にやさしい持続可能な社会の実現に寄与することとなります。

同社の伊賀大悟代表取締役社長は「温室効果ガスを削減し、石油資源に依存しない社会を次世代に渡すため、２０５０年ゼロ・カーボンシティを目指す京丹後市に貢献したい」と話していました。

市民の皆さんのペットボトル分別（資源ごみ収集）はこれまでと変わりません。引き続きご協力をお願いします

使用済みペットボトルの・・・

これまで
繊維製品やトレイなどに再生され、最終的には樹脂の物性劣化により**埋立や焼却処理**

ペットボトルからペットボトルにリサイクル

これから
新たなペットボトルにリサイクルすることで**半永久的に循環が可能**。石油資源の使用量や製造時に排出される温室効果ガスの削減が見込める

左／同社が使用済みのペットボトルからリサイクルして製造したペットボトル　右／締結式の様子

ごみの減量と分別にご協力ください

市は、ごみの排出量を1人1日当たり1000㌘を目安として、家庭から出るごみの削減に取り組んでいます。ごみの量を減らすことは、CO2削減などの地球温暖化防止や、豊かな海や山などの環境保全につながります。

◀詳しくは冊子「ごみの分け方・出し方」を確認

進む最終処分場の埋立率

家庭から排出される不燃ごみは、市内の最終処分場で埋め立て処理を行っています。

市内には、峰山・大宮・網野・久美浜の4つの最終処分場があり、近年は海岸に大量に漂着するごみや、火災ごみの受け入れなどにより、各施設の埋め立て処理が急速に進んでいます。

その中でも、峰山・網野最終処分場は、昨年10月の時点で埋立率が約90㌫に達しており、このままのペースで埋め立て処理が進むと、令和5年度中に埋立容量がいっぱいとなり、受け入れが終了する可能性があります。

最終処分場を長持ちさせる最大のポイントは、何より**「ごみを出さない」**こと、そして**「しっかり分別する」**ことです。ごみを減らすための**4R**（次ページに詳細）などの取り組みを活用して、普段の生活からごみの減量にご協力をお願いします。

上／網野最終処分場、下／峰山最終処分場
どちらも埋立容量の限界に近づいている

最終処分場の埋立状況（令和３年10月時点）

	峰山最終処分場	大宮最終処分場	網野最終処分場	久美浜最終処分場
使用開始年度	平成13年度	昭和57年度	平成14年度	平成17年度
埋立容量	43,000㎥	86,300㎥	75,000㎥	24,800㎥
埋立率	92%	76%	89%	69%
埋立終了見込年度	令和5年度	令和15年度	令和5年度	令和10年度

7月号

一緒に「4R」に取り組みごみを減らそう！ 家庭でできるごみ減量チェックシート

あなたは「4R（※）」をいくつ実践していますか？一緒にチェックしてみましょう！
※ Refuse（リフューズ）：発生回避、Reduce（リデュース）：排出抑制、Reuse（リユース）：再利用、Recycle（リサイクル）：再資源化　の頭文字Rから4Rと呼ぶ

Refuse（断る）
- ☐ レジ袋は断り、マイバックを使用
- ☐ 過剰包装は断る
- ☐ 割り箸や使い捨てスプーンはもらわない

Reuse（繰り返し使う）
- ☐ シャンプーやリンスは詰め替え用品を使用
- ☐ 不要な衣類はリサイクルショップなどに出品
- ☐ 白色トレーはスーパーなどの回収箱へ出す
- ☐ リターナブル瓶を購入した販売店へ返却
- ☐ 使い終わった歯ブラシを掃除に使うなど再利用
- ☐ チラシの裏紙などをメモとして使用
- ☐ 故障したものを修理して長く使用

Reduce（減らす）
- ☐ 食べ残しがないよう分量を工夫して料理
- ☐ 食材などは計画的に購入し、全て使い切る
- ☐ マイカップやマイ箸を使用
- ☐ キッチンペーパーはなるべく使用しない
- ☐ 生ごみは水分を切り容量を減らして出す

Recycle（再生利用）
- ☐ ペットボトルのふたは外し、缶・瓶は分別、中を洗って資源ごみとして出す
- ☐ 生ごみは処理機などを利用、庭などで自家処理
- ☐ 新聞や雑誌、段ボール、カタログや菓子箱などは古紙回収団体などに出す

いくつ☑がつきましたか？無理なくできることから実践し、家庭ごみを一緒に減らしましょう！
0～5個…生活を見直し、できることを少しづつ始めていきましょう。
6～10個…良い調子です。チェックできる項目をどんどん増やしていきましょう。
11～15個…多くのことを実践できています。チェックできなかった項目にチャレンジしてみましょう。
16～18個…ほとんどのことを実践できており、素晴らしいです。これからも続けていきましょう。
また、新しいごみ減量のアイデアがあれば、周りの人にも教えてあげましょう。

家庭から排出されたペットボトルを ペットボトルに水平リサイクル（再生利用）します

これまでのリサイクルと違うポイント
- これまで採用していたマテリアルリサイクル（物への再生）（※）からケミカルリサイクル（原料再生）に変更
  ※例：使用済みペットボトルを加工して食品トレーなどに再利用、最終的にごみになる
- 水平リサイクルは、同じ資源を繰り返し使用。ペットボトルの原料である石油資源をほとんど追加しないことから、二酸化炭素排出量が軽減され、温室効果ガスの発生抑制につながる
- 水平リサイクルを行うことで、ペットボトルがごみにならない

ペットボトルリサイクルの流れ

ゼロ・カーボンシティの実現に向けて、ペットボトルの分別（資源ごみの収集）にご協力をお願いします

8月号

海洋ごみはどこからくる？

ポイ捨てなどによるごみが、風や雨に流されて海や川に流入します。

海洋ごみが与える影響

- 美しい景観が脅かされ、人が立ち入りにくい場所にも流れ着き、回収が困難となります。
- ごみを海洋生物がエサと間違えて食べたり、身体に巻き付いたりして傷ついてしまいます。
- ごみが網に絡まり、漁業の妨げになります。また、海底にごみがあると、海洋生物が住みにくく、漁業環境悪化の要因になります。
- ごみが太陽光や波の力で劣化し、5ミリ以下の「マイクロプラスチック」になり、回収することが難しくなります。

ごみ削減のために私たちにできること

4R（※）を取り入れてみましょう。チェックシートを広報京丹後7月号23ページに掲載していますので、ご活用ください。

- レジ袋は断り、マイバックを使用
- シャンプーやリンスなどは詰め替え用品を使用
- マイカップやマイ箸を使用
- ペットボトルや缶、瓶は資源ごみとして出す
- 清掃活動に参加　など

※Refuse（リフューズ）：発生回避、Reduce（リデュース）：排出抑制、Reuse（リユース）：再利用、Recycle（リサイクル）：再資源化の頭文字Rから4Rと呼ぶ

楽しく学ぶビーチクリーンアップ ~Save the Earth!!　マイクロプラスチックゴミから地球を救え！~

ビーチクリーンアップ（はだしのコンサート実行委員会主催）が6月5日、琴引浜で開催。約100人が参加しました。当日は、ごみ拾いのほか、丹後緑風高校網野学舎美術部が漂着ごみで創作したアート作品を、市は（一社）JEANが製作した海洋ごみが生物に与える影響を伝える写真パネルを展示。

参加者からは「私たちの捨てたごみが、多くの生物を苦しめていることを知った」「ごみはしっかり分別し、リサイクルできるものを使いたい」などの感想が寄せられ、ごみの適正な分別と処理により地球環境を守る大切さを学びました。

当日の様子は、はだしのコンサートin琴引浜Facebookにも掲載していますのでご覧ください。

写真パネルを通じて海洋ごみが生物に与える影響を発信

はだしのコンサートin琴引浜 Facebookはコチラ▶

ビーチ一斉クリーン作戦

ビーチ一斉クリーン作戦には多くの子どもたちも参加

ビーチ一斉クリーン作戦が6月25日、葛野浜海岸で行われました。当日は地域住民をはじめ、地元企業など約300人が参加。参加者からは「とても良いイベントだったので来年も参加したい」「子どもたちのためにもきれいな海を守っていきたい」などの感想が寄せられました。

小型家電リサイクルを推進しています

小型家電にはアルミや銅などの有用な金属が含まれており、これらの再資源化推進のため、平成25年度から小型家電リサイクル法がスタート。市では、平成27年度から回収ボックスを設置し、使用済みの小型家電の無料回収を実施しています。
ここでは、今年度開始した自宅回収も含め、小型家電リサイクルの方法を紹介します。

詳細はこちら◀

宅配便による自宅回収

＼今年度から開始！／

市ではリネットジャパンリサイクル(株)と協定を締結。
家庭で不要になったパソコン・小型家電の宅配便による回収も開始しました。

申し込みから回収まで

電話、FAX、インターネットで申し込み

段ボール(縦・横・高さの合計140㎝以内)に回収物を詰める

指定日時に宅配業者が回収
通常料金1,650円(税込)
※パソコンを含む場合、無料

回収BOXへの持ち込み

各市民局、地域公民館、最終処分場に回収BOXを設置しています。回収できる家電の大きさが決まっていますので、それ以外の家電は、直接最終処分場へ持ち込んでください。

問生活環境課TEL0772-69-0240

ごみ減量チャレンジ！
ごみ減量の成功事例を紹介

バッグ型のコンポスト

埋立率の逼迫が課題になっている最終処分場は、可燃ごみの焼却灰も埋め立てています。家庭から出るごみの約40%は生ごみと言われており、その生ごみの減量に取り組んでいる方に話を聞きました。

こんな方法でごみ減量しました！

このインタビューの内容はHPにも掲載しています。ごみ減量などのアイデアも募集中！
問生活環境課TEL0772-69-0240

気軽にできるごみ減量「コンポスト」

子育てを始めたことから、良い環境を次世代に残したいと思い、ごみ減量に興味を持ちました。方法を調べていた際に、土の中で微生物の力を借りて生ごみを分解するバッグ型のコンポストを発見。

コンポストは、虫の発生や手間がかかるイメージでしたが、気軽にLINEで質問できるサービスがあり、始めました。

生ごみの量に変化が！

これまで、3人家族で週2回出していた可燃ごみが週1回に。また、ごみ袋小サイズを週に平均3袋出していたのが、週に2.5袋に。1週間で約0.5袋(15㌔)のごみ減量ができました。

コンポストでできたたい肥でヘチマやユーカリなどの植物を育てています。

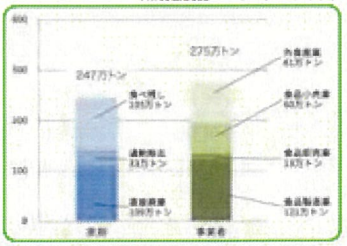
10月号

「もったいない」気持ち大切に。

10月は食品ロス削減月間です

食べられるのに捨てられる食べ物のことを**食品ロス**と言います。日本では、食べ残しや期限切れなどの理由で大量の食品ロスが発生しています。その一方で、世界の人口の約９人に１人が飢餓に苦しみ、命を落とすことさえあります。また食品ロスは、可燃ごみとして焼却される際に二酸化炭素を排出し、燃焼後は焼却灰の埋め立て処理も必要になります。食品ロスを減らすため、普段の生活の中で一人一人が**「もったいない」**を意識して行動していくことが大切です。

令和２年度の食品ロス
（環境省食品ロスポータルサイト）



家庭から出る食品ロスは３つに分類されます

食べ残し

直接廃棄

過剰除去

食品ロスを減らすためにできること

賞味期限

▶美味しさの目安。スナック菓子やカップ麺、缶詰など品質が比較的傷みにくい食品に表示

消費期限

▶期限を過ぎると鮮度が低下。弁当やサンドイッチ、ケーキなど品質が比較的傷みやすい食品に表示

京丹後市の取り組み

市内の飲食店や大型スーパー、コンビニに協力いただき「食品を食べきる」や「食品などの商品を手前から取る」を促すポップを設置して、食品ロス削減の啓発に取り組んでいます。

毎月ゼロの付く日は冷蔵庫 CHECK

毎月 10.20.30 日は冷蔵庫の中で賞味・消費期限をチェック！

11月号

「たくさんごみがとれたよ」
「普段の散歩の時からごみ袋を持って歩こう」

沿道や砂浜に落ちているごみを一生懸命に拾う団体や企業、地域住民の皆さん――

9月17日、京丹後の美しい環境を市民一人ひとりの手で維持・再生することを目的とした市内一斉清掃活動「水をつなぐクリーン大作戦」を市全域で実施。

総勢約540人が参加し、合計860超のごみを回収しました。

参加者たちは落ちているごみを前にこれからもクリーン大作戦などを通じて、自分たちの手で美しい京丹後を次世代につないでいく大切さを再確認しました。

12月号

不法投棄を「しない」「させない」「許さない」

農道や山林、空き地などの人目のつかない場所へのごみの不法投棄が後を絶ちません。
不法投棄は自然や景観を損なうだけでなく、新たな不法投棄を誘発し、土壌や水質の汚染や悪臭などの環境汚染を引き起こし生活環境の悪化につながります。絶対に行わないでください。

不法投棄は犯罪です

不法投棄を行った人には、廃棄物の処理および清掃に関する法律により5年以下の懲役、もしくは1,000万円以下（法人の場合は3億円以下）の罰金、またはその両方が科せられます。

日頃から、土地の草刈りや防護柵を設置するなど自分の土地に不法投棄されない環境づくりを一緒に目指しましょう

1月号

食品ロス削減講演会

自分のため、そして地球のために食べ物を大切に消費しよう――

「片づけから始める“食品ロス削減セミナー”」を10月22日にアグリセンター大宮で開催。
講師の山本さやかさん（整理収納アドバイザー）は、無駄にならない食品の整理収納方法などを紹介し「食品ロス削減は一人一人の意識が大切で“SDGs”の達成にもつながる」と呼びかけました。参加者からは、「大切な取り組みだと改めて実感した」「他の参加者の取り組みも聞けて勉強になった」などの感想が寄せられました。

海岸漂着物発生抑制事業【峰山中学校１年生】

令和４年９月22日(木)
久美浜町　小天橋浜

食品ロス削減にむけた啓発活動の実施

・日時：令和４年10月６日(木)
　　16時00分～17時00分
・場所：マイン峰山店　店頭
　※来店客を対象に150人(啓発物品150個配布)に啓発

・日時：令和４年10月７日(金)
　　16時00分～17時00分
・場所：エーコープ久美浜店　店頭
　※来店客を対象に100人(啓発物品100個配布)に啓発

片づけから始める食品ロス削減セミナー

講師
山本 さやか 氏
整理収納アドバイザー

海外を含め、引っ越し６回の経験により「収納しやすい仕組みづくり」の重要性を実感し、資格を取得。整理収納アドバイザーで組織する「ecoto 京都」を立ち上げ、副代表としてecoを広めるイベント等を定期的に開催するなど、活動の場を広げている。
その他、引っ越しプランニング、資格講座、講演・セミナーの講師、WEBライターの執筆など多岐にわたり、関西圏を中心に活躍中。

10月22日(土)

午前9時30分～11時30分

アグリセンター大宮

〒629-2501 京丹後市大宮町口大野 228-1

対　　象：市内在住の方

申 込 み：京丹後市役所生活環境課
TEL0772-69-0240

申込期限：10月17日(月)17時まで

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

もったいない新聞

令和５年１月発行
京丹後市 生活環境課

「食品ロス」って言葉しってる？

食べ残し、売れ残りや期限が近いなど様々な理由で、食べられるのに捨てられてしまう食品のことを「**食品ロス**」というよ。日本では 1年間に**約500 万トン**の食品が捨てられていて、日本人全員が**毎日おにぎりを1つ捨ててしまう量**と同じだよ。

世界中では、たくさんの人が食べ物に困っているのに、毎日たくさんの食べ物が捨てられているんだ。そして、捨てられた食べ物を燃やして処理すると、二酸化炭素が発生して地球温暖化にもつながるんだ。

どうすれば食品ロスを減らすことができるか、みんなで考えてみよう。

食品ロス０へ向けて今日からできること！

日本で捨てられる食品の約半分は、家庭から出ていて、家庭で残りやすい食品１位は「主食」の、ご飯やパン、麺類となっているよ。また、残してしまう理由は「食べきれなかった」が一番多い理由となっているよ。

食べられる量を、好き嫌いをせず、家庭でも学校でもおいしく食べきろう！そして、みんなで食品ロスを減らしていこう。

食品ロスを減らすために、今日からできることを初めてみよう！

ランキング

＜家で残りやすい食品＞

１位	主食(ごはん、パン、麺類)	
2位	野菜	
3位	おかず	

＜残してしまう理由＞

１位	食べきれなかった	57%
2位	傷ませてしまった	23%
3位	賞味期限・消費期限が切れていた	11%

ひとくちメモ

賞味期限

おいしく食べられる期限のことだよ。(スナック菓子、カップめん、缶詰など)賞味期限をすぎても、すぐに食べられなくなるわけじゃないよ。賞味期限が過ぎたものがあったら、そのまま捨てずに、食べられるかお父さんやお母さんと相談してみてね。

消費期限

安全に食べることができる期限のことで、いたみやすい食品に表示されているよ。(お肉、お弁当、サンドイッチ、ケーキなど)消費期限をすぎた食品は、食べないでね！

今日から君たちを「おいしく食べきり隊」に任命します！

▼任務その1

心をこめて「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつ！

おいしく食事ができるのは、多くの人たちの働きがあるよ。

食べ物への感謝と食事に関わる人たちへの感謝の気持ちを込めて、「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしよう！

▼任務その2

にがてなものにも少しずつチャレンジ！

嫌いなものを残す…食べる時間が足らなくなってしまう…　給食や家でそんなことはないかな？

食べ物をムダにしていないか振り返り、にがてなものにもチャレンジしてみよう！

▼任務その3

残さず、おいしく食べきり！

食べ物の「もったいない」を減らすために、全部おいしく食べきろう♪

季節のお料理と食品ロス

古くから日本に伝わり、現在も季節の行事ごとには大切な風習の一つとして受け継がれている、さまざまな「伝統料理」。そのお料理には、それぞれ意味があり願いが込められていることを知っているかな。

そんな伝統料理も、お正月のおせちをはじめ、節分の恵方巻、バレンタインデーのチョコレートなど、それぞれの行事に合わせて家庭で作られた店で販売されていますが、その行事が終わると、大量に作られたお料理は、消費しきれずついつい余りがちになり、近年では、伝統料理による「食品ロス」が問題となっています。

季節の行事で食べるお料理の意味を知り、家族みんなで、“たのしくおいしく”食べ切ろう！

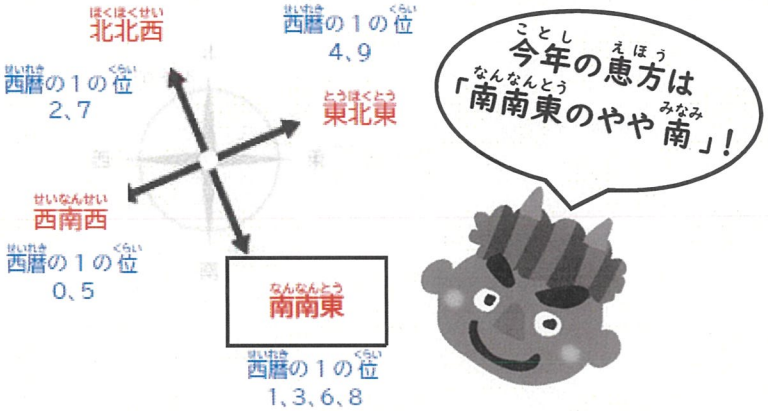
お正月の「おせち料理」

1年間、家族皆が過ごし幸せに暮らせることを願って、お正月に食べるおめでたいお料理。おせち料理の一つ一つにも意味や願いが込められています。

- 昆布巻き　よろこぶ の意味からおめでたいお料理
- だて巻き　「巻き物」に似ていることから勉強に励むという事
- 田作り　１年間の豊作を願う
- 黒まめ　マメに働きマメ(まじめ)に暮らすことを意味する
- 昆布巻き　よろこぶ の意味からおめでたいお料理
- 栗きんとん　金運をよび、お金に困らず暮らせるように
- 数の子　たくさんの子だからに恵まれるように

節分（2月3日）の恵方巻

２月３日に、その年のもっともよいとされている方角を向いて頬張ると、縁起がいいといわれています。「七福神」にちなんで７つの具を巻いて作られる恵方巻は「福を巻き込む」という願いが込められています。また、切らずに１本丸ごと食べることは「縁を切らない」という意味もあるといわれています。



上巳の節句/桃の節句（3月3日）のひなあられ

ひな人形や桃の花がかざられることから「桃の節句」といわれ女の子の成長をお祝いする節句と知られ、3月3日ころには魔除けの効果があると信じられていた桃の花が咲くこと、また美しく健やかに成長することを願い、ひな人形がかざられるようになったといわれています。桃の節句（ひな祭り）で食べられる「ひなあられ」は、季節を表した色（もも・緑・黄・白）の4色で作られ「1年をとおして子どもの幸せを祈る」という願いが込められています。

端午の節句（5月5日）のかしわ餅

現在では、5月5日（こどもの日）とされている端午の節句は、男の子の成長を祝う節句として知られています。「子どもを災いから守るよう」「鯉のように力強く立派に育つよう」という意味が込められているよろい兜や鯉のぼりがかざられます。

また端午の節句では、よく食べられる「かしわ餅」。かしわ餅を包んでいる「かしわの葉」は、新しい芽が成長するまで古い葉を落とさないことから、家系が長く続くよう子孫繁栄の願いが込められ、江戸時代から端午の節句に食べられるようになったといわれています。

飲食店等に啓発を依頼している「食品の食べきり卓上ポップ」
【市内飲食店 104 店舗で実施】

スーパー等に啓発を依頼している「食品の手前どりポップ」
【市内大型スーパー及びコンビニ等 31 店舗で実施】